

第70回全国植樹祭愛知県実行委員会第5回総会議事概要

- 開催日時 平成30年3月16日（金）15：00～15:25
- 場所 ウィルあいち（愛知県女性総合センター）3階 大会議室
- 出席者 別添名簿のとおり
- 内容
 - 1 挨拶
大村会長より出席者に向けて挨拶。
 - 2 報告
平成29年度の経過や専門委員会の開催状況について説明。
 - 3 議事
 - (1) 第70回全国植樹祭愛知県実行委員会会則の改正について
原案どおり承認。
 - (2) 平成30年度事業計画及び収支予算について
原案どおり承認。

以上

【配布資料】

次第

出席者名簿

配席図

資料1 【報告1】平成29年度の経過について

資料2 【報告2】専門委員会の開催状況について

資料3 【議案1】第70回全国植樹祭愛知県実行委員会会則の改正について

資料4 【議案2】平成30年度事業計画及び収支予算について

第70回全国植樹祭愛知県実行委員会第5回総会

次 第

日 時 平成30年3月16日（金）

午後3時から3時45分まで

場 所 ウィルあいち（愛知県女性総合センター）

3階 大会議室

1 開会

2 挨拶

3 報告

【報告1】平成29年度の経過について (資料1)

【報告2】専門委員会の開催状況について (資料2)

4 議事

【議案1】第70回全国植樹祭愛知県実行委員会
会則の改正について (資料3)

【議案2】平成30年度事業計画及び収支予算について (資料4)

5 閉会

第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第5回総会 出席者名簿

区分		構 成 員			出欠	代理出席者 職名・氏名
		所属	職名	氏名		
委員	会長	愛知県	知事	大村 秀章	出	—
	学識 経験者※	名古屋大学大学院 生命農学研究科	教授	戸丸 信弘	欠	—
		名古屋大学大学院 生命農学研究科	准教授	山崎真理子	欠	—
		日本福祉大学健康科学部 福祉工学科	教授	福田 秀志	欠	—
	経済 ※	愛知県経営者協会	会長	加藤 宣明	欠	—
		愛知県商工会議所連合会	会長	山本 亜土	欠	—
		愛知県商工会連合会	会長	森田 哲夫	出	事務局長 塩崎 公也
		愛知県商店街振興組合連合会	理事長	坪井 明治	欠	—
		愛知県信用金庫協会	会長	近藤 実	出	事務局 磯貝 剛
		愛知県中小企業団体中央会	会長	長谷川正己	欠	—
		中部経済同友会	代表幹事	富田 英之	欠	—
		一般社団法人中部経済連合会	会長	豊田 鐵郎	欠	—
		一般社団法人名古屋銀行協会	会長	山名 毅彦	出	総務部長 野呂 芳弘
		名古屋市商店街振興組合 連合会	理事長	坪井 明治	出	専務理事 事務局長 社本 謙
		公益社団法人日本青年会議所 東海地区愛知ブロック協議会	会長	浅野 弘義	欠	—
	農林水産・建設 ※	愛知園芸商組合	理事長	蟹江 孝信	出	副理事長 天野 勝美
		愛知県花き温室園芸組合連合会	会長	中神 享三	出	—
		愛知県花き市場組合	理事	吉田 豊	出	—
		愛知県漁業協同組合連合会	代表理事会長	吉戸 一紀	出	代表理事 常務 和出 隆治
		愛知県経済農業協同組合 連合会	代表理事理事長	権田 博康	出	総務部長 河野 宏和
		一般社団法人愛知県建設業 協会	会長	徳倉 正晴	出	上席 太田 聖二
		愛知県森林協会	会長	三浦 孝司	出	—
		愛知県森林組合連合会	代表理事会長	村松 幹彦	出	—
		一般社団法人 愛知県造園建設業協会	会長	中原 敏明	出	—
		公益社団法人愛知建築士会	会長	廣瀬 高保	出	—
		愛知県内水面漁業協同組合 連合会	会長	峰野 修	出	—
		愛知県農業協同組合中央会	会長	前田 隆	出	—
一般社団法人愛知県木材組合連 合会		会長	西垣 洋一	出	—	

第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第5回総会 出席者名簿

区分	構 成 員			出欠	代理出席者 職名・氏名	
	所属	職名	氏名			
委員	農林水産・建設※	公益社団法人愛知県緑化推進委員会	理事長	森岡 仙太	欠	—
		愛知県緑化木生産者団体協議会	会長	小林 功	出	—
		愛知県林業種苗協同組合	理事長	前田 臣代	出	—
		愛知豊明花き流通協同組合	理事長	永田 晶彦	出	顧問 大田 美理夫
		愛知名港花き卸売事業協同組合	理事長	井上 稔	出	—
		名古屋生花小売商業協同組合	理事長	川島 悦雄	出	—
		一般社団法人日本木工機械工業会	理事長	井本 希孝	出	—
	市民・福祉・教育※	愛知県公立高等学校長会	会長	笹尾 幸夫	欠	—
		愛知県私学協会	会長	石田 正城	欠	—
		社会福祉法人愛知県社会福祉協議会	会長	大沢 勝	出	専務理事 安藤 貴康
		愛知県小中学校長会	会長	稲垣 寿	出	副会長 酒井 敬
		愛知県女性団体連盟	会長	加藤 愛子	出	—
		愛知県特別支援学校長会	会長	鈴木 眞二	欠	—
		一般社団法人ガールスカウト愛知県連盟	連盟長	市川 春代	出	—
		一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟	理事長	永井 淳	出	事務局長 浅井 裕己
		名古屋市小中学校長会	会長	川北 貴之	欠	—
	観光・運輸※	一般社団法人愛知県観光協会	会長	山本 亜土	出	専務理事兼事務局長 鈴木 隆
		愛知県タクシー協会	会長	青木 良浩	欠	—
		一般社団法人愛知県トラック協会	会長	小幡 銀伸	欠	—
		公益社団法人愛知県バス協会	専務理事	古田 寛	欠	—
		中部国際空港株式会社	代表取締役社長	友添 雅直	出	取締役執行役員 近藤 正人
		東海旅客鉄道株式会社	代表取締役社長	柘植 康英	欠	—
		名古屋タクシー協会	会長	天野 清美	欠	—
		名古屋鉄道株式会社	代表取締役社長	安藤 隆司	欠	—
	国・自治体等	林野庁中部森林管理局	局長	宮澤 俊輔	出	名古屋事務所副所長 木島 伸悟
		愛知県市長会	会長	佐原 光一	欠	—
		愛知県町村会	会長	大須賀一誠	欠	—
		名古屋市	市長	河村たかし	出	—
		尾張旭市	市長	水野 義則	出	—

第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第5回総会 出席者名簿

区分	構 成 員			出欠	代理出席者 職名・氏名	
	所属	職名	氏名			
委員	国・自治体等	愛知県議会	議長	中野 治美	欠	—
		愛知県議会農林水産委員会	委員長	樹神 義和	出	—
		愛知県	副知事	森岡 仙太	欠	—
		愛知県政策企画局	局長	松井 圭介	出	—
		愛知県総務部	部長	加藤 慎也	出	総務課課長補佐 伊藤 孝一
		愛知県振興部	部長	野村 知宏	出	地域政策課 課長 藤戸 聡
		愛知県県民生活部	部長	鳥居 保博	欠	—
		愛知県環境部	部長	菅沼 綾子	出	—
		愛知県健康福祉部	部長	長谷川 洋	出	—
		愛知県産業労働部	部長	吉澤 隆	出	産業力強化推進監 白井 利典
		愛知県農林水産部	部長	高橋 智保	出	—
		愛知県農林水産部 農林基盤局	局長	勝又 久幸	出	—
		愛知県建設部	部長	河野 修平	出	建設企画課課長補佐 栗原 輝人
		愛知県教育委員会	教育長	平松 直巳	出	総務課 主査 尾崎 由明
		愛知県警察本部	本部長	加藤 達也	出	警備課 課長 小嶋 哲也
愛知県県有林事務所	所長	服部 晋也	出	—		
監事	愛知県	会計管理者	吉田 英生	出	—	
	尾張旭市	会計管理者	滝本 弘一	出	—	
参与※	愛知県ケーブルテレビ協議会	会長	小野 哲彦	出	事務局 高坪 敦子	
	株式会社朝日新聞社 名古屋本社	名古屋本社 代表執行役員	坂本 弘子	出	統括センター長 鈴木 裕	
	伊勢新聞社名古屋支社	名古屋支社長	佐飛 宏尚	欠	—	
	株式会社エフエム愛知	代表取締役社長	加藤 義智	欠	—	
	株式会社花卉園芸新聞社	代表取締役	浅田 秀逸	出	—	
	株式会社岐阜新聞社 名古屋支社	執行役員 名古屋支社長	伊藤 伸久	欠	—	
	一般社団法人共同通信社 名古屋支社	名古屋支社長	井原 康宏	欠	—	
	株式会社建通新聞社 中部支社	常務取締役 中部支社長	高木 秀彰	欠	—	
	株式会社産業経済新聞 大阪本社編集局中部総局	総局長	櫻井 大輔	欠	—	
	株式会社時事通信社 名古屋支社	支社長	村岡慎一郎	欠	—	

第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第5回総会 出席者名簿

区分	構 成 員			出欠	代理出席者 職名・氏名
	所属	職名	氏名		
参与※	株式会社静岡新聞社 名古屋支社	支社長	杉山 都彦	欠	—
	株式会社ZIP-FM	代表取締役社長	稲葉 功	出	—
	信濃毎日新聞株式会社 名古屋支社	名古屋支社長	田中 泰憲	欠	—
	株式会社CBCテレビ	代表取締役社長	林 尚樹	出	報道・番組総局事務局事業部 専任局次長 北島 徹也
	株式会社CBCラジオ	代表取締役社長	升家 誠司	欠	—
	中京テレビ放送株式会社	代表取締役社長	小松 伸生	出	総務部長 藤田 恭弘
	株式会社中日新聞社	代表取締役社長	大島宇一郎	出	事業局長 加藤 宏幸
	株式会社中部経済新聞社	代表取締役社長	永井 征平	出	—
	テレビ愛知株式会社	代表取締役社長	高橋 美夫	出	総務経理局総務部 伊藤 嘉章
	東海テレビ放送株式会社	代表取締役社長	内田 優	出	総務局 総務部 部長 鈴木 誠
	株式会社東海日日新聞社	代表取締役社長	白井 収	欠	—
	東海ラジオ放送株式会社	代表取締役社長	小畑 耕一	出	—
	名古屋テレビ放送株式会社	代表取締役社長	横井 正彦	出	総務部長 谷口 公平
	株式会社日刊建設工業新聞社 名古屋支社	取締役支社長	坂川 博志	欠	—
	株式会社日刊建設通信新聞社 中部支社	支社長	水谷 幸二	出	—
	株式会社日刊工業新聞社 名古屋支社	執行役員 名古屋支社長	四釜 広幸	欠	—
	株式会社日刊木材新聞社	代表取締役社長	岡田 直次	出	—
	株式会社日本経済新聞社 名古屋支社	常務執行役員 名古屋支社代表	山崎 宏	欠	—
	株式会社日本農業新聞 中部支所	中部支所長	福本 卓郎	欠	—
	日本放送協会名古屋放送局	名古屋放送局長	中野谷公一	欠	—
	株式会社東愛知新聞社	代表取締役	本多 亮	出	—
	株式会社毎日新聞社 中部本社	常務執行役員 中部代表	小泉 敬太	出	—
	株式会社木材工業新聞社	代表取締役	片桐 峯生	出	—
株式会社読売新聞東京本社	執行役員 中部支社長	足達 新	出	—	
株式会社林経新聞社	代表取締役	橋爪 良和	出	取締役編集企画担当 渡邊 健	

※ のついている区分は、「五十音順」で記載

【報告 1】

平成 29 年度の経過について

1 平成 29 年度の主な動き

- 4 月 26 日 岡村孝子さんに大会イメージソングの制作を委嘱
- 5 月 9 日 マスコットキャラクター（森ずきんちゃん）が決定
- 5 月 13 日 マリ クリスティーヌさんに広報大使を委嘱
あいち“言の葉”キャラバン出発式の実施
- 6 月 20 日 公式ホームページの開設
- 7 月 4 日 第 70 回全国植樹祭愛知県実行委員会第 3 回総会を開催
- 10 月 13 日 PR 隊「チーム森ずきんちゃん」の結成
- 10 月 27 日 大会ポスター原画が決定
- 1 月 22 日 第 70 回全国植樹祭愛知県実行委員会第 4 回総会を開催
基本計画（案）を承認
- 2 月 2 日 （公社）国土緑化推進機構の特別委員会の承認を経て、
基本計画を策定
- 2 月 23 日 情報誌「森ずきんちゃんだより」、大会ポスターを発行

2 記念事業の開催状況について

開催機運を盛り上げるため、県民参加の記念事業を実施。

記念事業名	内 容	実施時期
あいち“言の葉” キャラバン	キャラバン隊を結成し、県内 54 市町村で開催するイベントに出向いて植樹祭開催をPRするとともに、県民から未来の森林への想いや木づかいに対するメッセージを集める。 実施実績（平成 30 年 3 月 16 日現在）：15 市町村	H29. 5 ～H31. 3
苗木の スクールステイ	尾張旭市内小中学校 12 校及び名古屋市守山区志段味地区の小学校 4 校、県内のみどりの少年団等により、大会で使用する苗木（3,900 本）の育成を行った。	H28. 10 ～H31. 5
地域植樹イベント	各地域（9 地域）における植樹イベントを実施する。 実施実績（平成 30 年 3 月 16 日現在）：5 地域	H29. 5 ～H31. 3
地球未来こども塾 （共催 中日新聞社）	木材利用をメインテーマとして、次世代を担う子供たちを対象にしたワークショップを 6 回開催する。 実施実績（平成 30 年 3 月 16 日現在）：2 回	H29. 11 ～H31. 3

○ あいち“言の葉”キャラバンの状況



○ 苗木のスクールステイの状況



○ 地域植樹イベントの状況



○ 地球未来こども塾の状況



3 協賛申込状況（平成30年2月末現在）

区分	資金	物品	その他
金額	34,380,000 円	-	-
件数	106 件	5 件	1 件
内容	-	<ul style="list-style-type: none">・木製椅子・苗木・間伐材チップ・お茶（ペットボトル）	<ul style="list-style-type: none">・車両貸与

【報告 2】

専門委員会の開催状況について

1 式典演出専門委員会について

(1) 付託事項

式典行事の演出・内容等の決定に関すること。

(2) 会議の開催状況

○ 第4回会議

開催日 平成30年1月26日

内容等 プロローグ、記念式典、エピローグの出演者について
検討。

2 おもてなし弁当専門委員会について

(1) 付託事項

招待者に提供する弁当に関すること。

(2) 会議の開催状況

○ 第2回会議

開催日 平成30年2月20日

内容等 弁当として提供するメニューの検討。

【議案 1】

第 70 回全国植樹祭愛知県実行委員会会則の改正について

【改正内容】

第 70 回全国植樹祭愛知県実行委員会会則の別表 1 の改正

改正前 愛知県経済農業協同組合連合会代表理事理事長

改正後 愛知県経済農業協同組合連合会経営管理委員会会長

(案)

第70回全国植樹祭愛知県実行委員会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 この会は、第70回全国植樹祭愛知県実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、「第70回全国植樹祭」（以下「全国植樹祭」という。）を「愛知の誇るものづくりの伝統と文化」、「森と緑づくりや木づかい」など、本県の魅力や取組を全国に発信する絶好の機会とし、愛知県ならではの特色ある、有意義な大会とするため、開催に必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- (1) 全国植樹祭の開催に必要な計画及び運営に関すること。
- (2) 関係機関及び団体との連絡調整等に関すること。
- (3) その他目的を達成するために必要な事業に関すること。

第2章 組織

(構成)

第4条 実行委員会は、別表1に掲げる職にある者をもって構成する。

- 2 会長は、愛知県知事をもって充てる。
- 3 副会長は、会長が指名する。

(職務)

第5条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき及び会長が特定の行為につき委任したときは、あらかじめ会長が指名した副会長が、その職務を代理する。
- 3 委員は、この会則に従い議事の審議を行う。
- 4 監事は、会計の監査に当たる。
- 5 参与は、会長が必要と認める事項について相談に応ずるものとする。

(任 期)

第6条 任期は、第17条第1項の規定により実行委員会が解散する日までとする。ただし、就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体の役職を離れたときは、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、特別な事情が生じたときは、その職を解くことができ、必要に応じて補充することができる。

(報 酬)

第7条 報酬は、支給しないものとする。ただし、会長が必要と認めた場合には支給することができる。

2 前項ただし書の規定により報酬を支給する場合には、愛知県職員の例に準じて支給することとする。

第3章 会 議

(会議の種類)

第8条 実行委員会に係る会議は、総会、幹事会及び専門委員会とする。

(総 会)

第9条 総会は、委員並びに監事及び参与をもって構成する。

2 総会は、会長が招集し、その議長となる。

3 総会は、次に掲げる事項を審議し、決定する。

(1) 会則の改廃に関すること。

(2) 全国植樹祭の計画及び運営の基本的事項に関すること。

(3) 事業計画、予算及び決算に関すること。

(4) 専門委員会へ付託する事項に関すること。

(5) その他全国植樹祭の開催に関し重要な事項に関すること。

4 総会は、委員の過半数が出席しなければ、開会し、議決することができない。ただし、総会に出席できない者は、あらかじめ通知された事項について代理人にその権限を委任し、又は書面をもって議決に加わることができるものとする。

5 総会の議事は、出席した委員（代理人にその権限を委任し、又は書面をもって議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

6 会長は、必要があると認めるときは、総会に委員以外の者の出席を求め、

意見を聴くことができる。

(会長の専決処分)

第10条 会長は、緊急を要し総会を招集することができないと認めるときは、前条第3項各号に掲げる事項について専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、次の総会にこれを報告し、その承認を得なければならない。

(幹事会)

第11条 幹事会は、別表2に掲げる職にある者をもって構成する。

2 幹事長は、愛知県農林水産部農林基盤局長をもって充て、幹事会の総括を行う。

3 副幹事長は、幹事長が指名し、幹事長を補佐し、幹事長に事故あるとき及び幹事長が特定の行為につき委任したときは、その職務を代理する。

4 第6条及び第7条の規定は、幹事会において準用する。

5 幹事会は、幹事長が招集し、その議長となる。

6 幹事会は、次に掲げる事項を審議し、決定する。

(1) 総会に付議すべき事項に関すること。

(2) 緊急に審議し、決定することが必要な事項に関すること。

(3) 第9条第3項各号に掲げる事項以外で、全国植樹祭の実施に関して必要な事項に関すること。

(4) その他会長が必要と認める事項に関すること。

7 幹事会は、前項第1号、第2号及び第4号に掲げる事項を審議し、決定したときは、次の総会にこれを報告しなければならない。

8 第9条第4項から第6項までの規定は、幹事会において準用する。この場合において「総会」とあるのは「幹事会」と、「会長」とあるのは「幹事長」と、「委員」とあるのは「幹事」と読み替えるものとする。

9 前8項に定めるもののほか、幹事会に必要な事項は、会長が別に定める。

(専門委員会)

第12条 専門委員会は、専門委員長及び専門委員(以下「専門委員等」という。)をもって構成し、専門委員等は会長が委嘱する。

2 専門委員等の任期は、会長が定める。

3 専門委員会は専門委員長が招集し、その議長となる。

4 専門委員会は、総会から付託された専門的事項について調査及び審議し、

決定する。

5 専門委員会は、前項に掲げる事項を調査及び審議し、決定したときは、次の総会にこれを報告しなければならない。

6 前5項に定めるもののほか、専門委員会に必要な事項は、会長が別に定める。

第4章 事務局

(事務局)

第13条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を愛知県農林水産部内に置く。

2 事務局の組織及び運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

第5章 経費及び会計

(経費)

第14条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(事業計画、予算及び決算)

第15条 実行委員会の事業計画及び収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第16条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定めるもののほか、愛知県の財務に関する諸規程に準ずるものとする。

第6章 解散

(解散)

第17条 実行委員会は、その目的が達成され、事業報告を行った後に、総会の議決を経て解散するものとする。

2 実行委員会が解散するとき有する残余財産は、愛知県に帰属するものとする。

第7章 補則

(補則)

第18条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、

会長が別に定める。

附 則

- 1 この会則は、平成28年7月4日から施行する。
- 2 実行委員会設立当初の会計年度は、第16条第1項の規定にかかわらず、実行委員会設立の日から平成29年3月31日までとする。
- 3 会長がやむを得ず必要と認めた経費については、実行委員会による予算の議決前に支出できるものとする。この場合において、当該支出した経費を収支予算案に含めるものとする。

附 則

この会則は、平成29年7月4日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年3月16日から施行する。

別表1 (第4条関係)

区分	構 成 員	
委員	会長	愛知県知事
	学識 経験者※	名古屋大学大学院生命農学研究科教授
		名古屋大学大学院生命農学研究科准教授
		日本福祉大学健康科学部福祉工学科教授
	経済 ※	愛知県経営者協会会長
		愛知県商工会議所連合会会長
		愛知県商工会連合会会長
		愛知県商店街振興組合連合会理事長
		愛知県信用金庫協会会長
		愛知県中小企業団体中央会会長
		中部経済同友会代表幹事
		一般社団法人中部経済連合会会長
		一般社団法人名古屋銀行協会会長
		名古屋市商店街振興組合連合会理事長
		公益社団法人日本青年会議所東海地区愛知ブロック協議会会長
	農林 水産・ 建設 ※	愛知園芸商組合理事長
		愛知県花き温室園芸組合連合会会長
		愛知県花き市場組合理事
		愛知県漁業協同組合連合会代表理事会長
		愛知県経済農業協同組合連合会経営管理委員会会長
		一般社団法人愛知県建設業協会会長
		愛知県森林協会会長
		愛知県森林組合連合会代表理事会長
		一般社団法人愛知県造園建設業協会会長
		公益社団法人愛知建築士会会長
		愛知県内水面漁業協同組合連合会会長
		愛知県農業協同組合中央会会長
		一般社団法人愛知県木材組合連合会会長
		公益社団法人愛知県緑化推進委員会理事長
		愛知県緑化木生産者団体協議会会長
		愛知県林業種苗協同組合理事長
		愛知豊明花き流通協同組合理事長
		愛知名港花き卸売事業協同組合理事長
名古屋生花小売商業協同組合理事長		
一般社団法人日本木工機械工業会理事長		

※ のついている区分は、「五十音順」で記載

別表1 (第4条関係)

区分		構 成 員
委員	市民・福祉・教育※	愛知県公立高等学校長会会長
		愛知県私学協会会長
		社会福祉法人愛知県社会福祉協議会会長
		愛知県小中学校長会会長
		名古屋市立小中学校長会会長
		愛知県女性団体連盟会長
		愛知県特別支援学校長会会長
		一般社団法人ガールスカウト愛知県連盟連盟長
		一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟理事長
	観光・運輸※	一般社団法人愛知県観光協会会長
		愛知県タクシー協会会長
		一般社団法人愛知県トラック協会会長
		公益社団法人愛知県バス協会専務理事
		中部国際空港株式会社代表取締役社長
		東海旅客鉄道株式会社代表取締役社長
		名古屋タクシー協会会長
		名古屋鉄道株式会社代表取締役社長
	国・自治体等	林野庁中部森林管理局局長
		愛知県市長会会長
		愛知県町村会会長
		名古屋市長
		尾張旭市長
		愛知県議会議長
		愛知県議会農林水産委員会委員長
		愛知県副知事
		愛知県政策企画局長
		愛知県総務部長
		愛知県振興部長
		愛知県県民生活部長
		愛知県環境部長
		愛知県健康福祉部長
		愛知県産業労働部長
		愛知県農林水産部長
愛知県農林水産部農林基盤局長		
愛知県建設部長		
愛知県教育委員会教育長		
愛知県警察本部長		
愛知県県有林事務所長		
監事	愛知県会計管理者	
	尾張旭市会計管理者	

※ のついている区分は、「五十音順」で記載

別表1 (第4条関係)

区分	構 成 員
参 与 ※	愛知県ケーブルテレビ協議会会長
	株式会社朝日新聞社名古屋本社名古屋本社代表執行役員
	伊勢新聞社名古屋支社名古屋支社長
	株式会社エフエム愛知代表取締役社長
	株式会社花卉園芸新聞社代表取締役
	株式会社岐阜新聞社名古屋支社執行役員名古屋支社長
	一般社団法人共同通信社名古屋支社名古屋支社長
	株式会社建通新聞社中部支社常務取締役中部支社長
	株式会社産業経済新聞大阪本社編集局中部総局総局長
	株式会社時事通信社名古屋支社支社長
	株式会社静岡新聞社名古屋支社支社長
	株式会社Z I P-F M代表取締役社長
	信濃毎日新聞株式会社名古屋支社名古屋支社長
	株式会社C B Cテレビ代表取締役社長
	株式会社C B Cラジオ代表取締役社長
	中京テレビ放送株式会社代表取締役社長
	株式会社中日新聞社代表取締役社長
	株式会社中部経済新聞社代表取締役社長
	テレビ愛知株式会社代表取締役社長
	東海テレビ放送株式会社代表取締役社長
	株式会社東海日日新聞社代表取締役社長
	東海ラジオ放送株式会社代表取締役社長
	名古屋テレビ放送株式会社代表取締役社長
	株式会社日刊建設工業新聞社名古屋支社取締役支社長
	株式会社日刊建設通信新聞社中部支社支社長
	株式会社日刊工業新聞社名古屋支社執行役員名古屋支社長
	株式会社日刊木材新聞社代表取締役社長
	株式会社日本経済新聞社名古屋支社常務執行役員名古屋支社代表
	株式会社日本農業新聞中部支所中部支所長
	日本放送協会名古屋放送局名古屋放送局長
	株式会社東愛知新聞社代表取締役
	株式会社毎日新聞社中部本社常務執行役員中部代表
株式会社木材工業新聞社代表取締役	
株式会社読売新聞東京本社執行役員中部支社長	
株式会社林経新聞社代表取締役	

※ のついている区分は、「五十音順」で記載

別表2 (第11条関係)

区分		構成員
幹事	幹事長	愛知県農林水産部農林基盤局長
	幹事	一般社団法人愛知県観光協会専務理事
		愛知県森林協会事務局長
		愛知県森林組合連合会代表理事専務
		一般社団法人愛知県木材組合連合会専務理事
		公益社団法人愛知県緑化推進委員会事務局長
		愛知県緑化木生産者団体協議会事務局長
		愛知県林業種苗協同組合理事長
		尾張旭市市民生活部全国植樹祭推進室長
		愛知県政策企画局秘書課長
		愛知県振興部観光局観光振興課長
		愛知県農林水産部農林政策課長
		愛知県農林水産部食育消費流通課長
		愛知県農林水産部園芸農産課長
		愛知県農林水産部農林基盤局林務課長
		愛知県教育委員会事務局総務課長
		愛知県警察本部警備部警備課長
		愛知県県有林事務所長

【議案 2】

平成 30 年度事業計画及び収支予算について

1 平成 30 年度事業計画

第 70 回全国植樹祭の開催に向けて、次の事業を実施する。

(1) 会議の開催

- ・ 実行委員会総会及び幹事会、専門委員会を開催。
- ・ 開催日決定後に知事を本部長とする実施本部を設置。

(2) 実施計画等の策定

- ・ 基本計画に基づき、より具体的な内容を定めた実施計画を策定。
- ・ 大会を円滑に進めるための各種マニュアルを作成。

(3) 会場整備

- ・ 式典会場（お野立所・特別招待者席等）、植樹会場の整備。

(4) 記念事業の実施

- ・ 次頁の表のとおり

(5) 広報の実施

- ・ 情報誌や PR グッズの作成、配布

記念事業の実施内容

記念事業名	内 容
1年前記念イベント	<p>全国植樹祭の開催1年前の時期に、毎年春に開催している「愛知県植樹祭」をプレ大会として位置付け、大会の周知、開催機運の醸成を図る。</p> <p>時期：平成30年5月19日（土） 場所：愛西市親水公園総合体育館 内容：大会イメージソングの発表、フットサル教室及び記念植樹、 あいち“言の葉”キャラバン 等</p>
PR イベント	<p>全国植樹祭の開催日や参加方法を周知して、全国植樹祭への参加を促す。</p> <p>時期：平成30年9月15日（土） 場所：オアシス21（名古屋市東区） 内容：あいち“言の葉”キャラバン、ステージイベントやブースを使ったPRイベント 等</p> <p>大会成功に向け、PRイベントを開催する。</p> <p>時期：開催年 場所：名古屋駅前（ナナちゃん人形前） 内容：PRイベント 等</p>
応援イベント	<p>県内各地で実施されるイベントを記念事業と位置付け、それぞれ連携して啓発や情報発信等を行う。</p> <p>時期：平成30年4月～ 場所：県内各地域 内容：植樹、森林整備、木工教室、シンポジウム、観察会等</p>
全国植樹祭シンボル 「木製地球儀」リレー 展示	<p>開催機運を醸成するため、「木製地球儀」をリレー展示する。</p> <p>時期：平成30年6月～ 場所：県内全市町村 内容：木製地球儀の展示</p>
あいち“言の葉” キャラバン	<p>県内各市町村で行われている農林・環境イベント等に出向き、全国植樹祭の開催をPRするとともに、県民から未来の木づかいや森林への想いに対するメッセージを集める。</p> <p>実施予定：38市町村</p>
苗木の スクールステイ	<p>緑の大切さと緑づくりへの関心を高めるため、小中高生やみどりの少年団の協力により、全国植樹祭等で使用する苗木の育成を行う。</p> <p>小中高生：22校 みどりの少年団：69団体</p>
地域植樹イベント	<p>県民参加による森林づくり活動を進めるため、県内各地域で植樹イベントを実施する。</p> <p>実施予定：4地域</p>
地球未来こども塾 (共催 中日新聞社)	<p>あいち“言の葉”キャラバンの一環として、次世代を担う子供達を対象に、「木づかい人」によるワークショップを開催する。</p> <p>実施予定：4回</p>

2 平成30年度収支予算

(1) 収入の部

(千円)

区分	30年度 予算額	29年度 予算額	増減額	摘要
1 負担金	169,996	49,954	120,042	愛知県からの負担金
2 繰越金	57,680	650	57,030	平成29年度決算見込み残余额
3 協賛金	30,000	0	30,000	
合計	257,676	50,604	207,072	

(2) 支出の部

(千円)

区分	30年度 予算額	29年度 予算額	増減額	摘要
1 実行委員会等開催運営費	6,258	1,826	4,432	実行委員会、専門委員会等の開催、事務局の運営等
2 開催事業費	213,061	33,198	179,863	実施計画策定、お野立所・特別招待者席等の整備等
3 広報啓発費	38,357	15,580	22,777	記念事業の実施、広報の実施等
合計	257,676	50,604	207,072	

(参考) 第70回全国植樹祭関連平成30年度愛知県予算

(1) 会場基盤整備工事：5,257千円

植樹会場の整備を実施。

(2) 開催準備事務費：9,171千円

職員の旅費や事務用品等の購入費用。